

高等学校 令和4年度（1学年用） 教科 福祉 科目 介護福祉基礎

教科：福祉 科目：介護福祉基礎 単位数：2 単位
 対象学年組：第1学年 4組～ 組

使用教科書：（ 介護福祉基礎 実教出版 ）

教科 福祉 の目標：

- 【知識及び技能】福祉の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】福祉に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 介護福祉基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
介護福祉の実践において必要な知識について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	介護福祉に関する諸問題を発見し、援助者としての倫理観をふまえて、合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	より良い介護を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
介護の意義と役割 尊厳を支える介護 【知識及び技能】 介護の意義・役割・尊厳と利用者本位等の考え方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 基本的人権の尊厳の実現を目指した介護についてを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 利用者に対する基本的人権の尊厳のある介護についてを考察する。	指導事項 ・介護の意義、役割、尊厳を支える介護 ・利用者主体の介護サービス 教材 ・ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 介護の意義・役割・尊厳と利用者本位等についての介護の考え方を体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識や技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 尊厳のある介護についての課題を発見し、利用者主体の介護について、科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 利用者本位の尊厳ある介護についてを主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	10
定期考査			○	○		1
介護の意義と役割 尊厳を支える介護 【知識及び技能】 高齢者の虐待・障害者の人権等についてを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 高齢者・障害者の人権を考えた介護のあり方を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 高齢者の虐待や障害者の人権を配慮した尊厳のある介護の概念を考察する。	指導事項 ・介護を必要とする高齢者の人権と尊厳 ・介護を必要とする障害者の人権と尊厳 教材 ・ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 高齢者の虐待・障害者の人権等についてを体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識や技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 高齢者・障害者の人権に対する課題を発見し、介護のあり方を科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 高齢者・障害者の人権に配慮した尊厳ある介護についてを主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
介護の意義と役割 自立に向けた支援 【知識及び技能】 自立支援・ICF・リハビリ等についてを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ICFのモデルの視点で利用者の自己決定、自己選択ができる介護についてを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ICFのモデルを使って、利用者のQOLの向上についてを考察する。	指導事項 ・自立を支援する専門職 ・個別性を尊重した自立のための支援 教材 ・ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ICFのモデルから自立支援、リハビリの介護等についてを体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識や技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 自立支援の介護についての課題を発見し、ICFモデルの視点の支援についてを科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ICFのモデルの視点での利用者の支援についてを主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
定期考査			○	○		1
介護福祉の担い手 介護従事者をとりまく状況 【知識及び技能】 介護の歴史・養成・人材確保等についてを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 介護の歴史を学び、介護従事者の確保の必要性についてを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 介護の歴史から介護の専門職の必要性についてを考察する。	指導事項 ・介護の歴史 ・介護福祉士の養成 ・介護人材の確保と定着 ・介護従事者のキャリアアップ ・介護従事者の社会的地位の向上 教材 ・ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 介護の歴史・養成・人材確保等についてを体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識や技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 介護の歴史から介護従事者の養成についての課題を発見し、介護従事者の人材確保を科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 介護の歴史から介護従事者の人材確保の状況についてを主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	14

2 学 期	定期考査			○	○		1
	介護福祉の担い手 介護従事者の役割と介護福祉士 【知識及び技能】 介護福祉士の専門性、災害時や在宅・施設での介護の役割等についてを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 災害時、在宅・施設での介護の専門的役割を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 専門性を活かした災害時・在宅・施設での介護の支援のあり方を考察する。	指導事項 ・介護の役割、介護福祉士の専門性 ・災害時における支援、平常時の防災活動 ・在宅介護従事者の役割 ・施設介護従事者の役割 教材 ・ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 災害時、在宅・施設での介護の専門性等を体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識や技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 災害時、在宅・施設での介護の役割についての課題を発見し、専門的な介護支援を科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 災害時、在宅・施設での介護を専門的な介護支援のあり方についてを主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3 学 期	介護福祉の担い手 介護従事者の倫理 【知識及び技能】 介護福祉の倫理、バイステックの7原則、プライバシーの保護等についてを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 介護福祉士の倫理・プライバシーを踏まえたバイステック7原則の視点での介護支援についてを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 バイステック7原則を踏まえた介護の倫理やプライバシーのある介護の支援のあり方を考察する。	指導事項 ・専門職の倫理 ・専門職としての基本姿勢 ・プライバシーの保護 教材 ・ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 介護福祉の倫理・プライバシーの保護やバイステック7原則についてを体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識や技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 介護福祉士の倫理やプライバシーの保護についての課題を発見し、バイステック7原則を活かした介護支援についてを科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 バイステック7原則を活かした介護福祉士の倫理性のある生活支援のあり方についてを主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	介護福祉の担い手 介護実践における連携 【知識及び技能】 各専門職連携と地域連携等についてを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 利用者のニーズに合わせた専門職・地域連携のあり方を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 専門職・地域連携による利用者のニーズにあった生活支援を考察する。	指導事項 ・多職種連携とチームケア ・医療・保健・福祉と介護 ・介護支援専門員との連携 ・ボランティアとの連携 教材 ・ワークシート等 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 各専門職連携や地域連携等についてを体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識や技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 利用者のニーズの課題を発見し、各専門職連携や地域連携についてを科学的な根拠に基づいて創造的に解決しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 利用者のニーズに合わせた福祉サービスにつなげる専門職・地域連携についてを主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				7
	定期考査						1 合計 70